

冬支度始まる 熊にも注意！！

11月半ばに差し掛かり、最低気温がひと桁の日がでてきました。気温・水温の低下により暖房・給湯用のLPガス消費量が増えるため、私達の冬支度の第一は、昨シーズンまでに蓄積している暖房器具設置先の情報を見直し、改めて配送担当者と共有すること。加えて、お客様宅のガス器具の新增設など消費量の変動に関する情報を販売店さんを通じて収集すること。これにより消費急増によるガス切れを防ぎます。

日照時間も短くなり、配送担当者にとっては朝夕の薄暗い中での走行や容器交換作業の時間帯が増えるため、焦りによる事故や作業ミスの防止に十分な注意が必要です。その他、11月中には冬タイヤに履き替え、インフルエンザの予防接種も受けなければなりません。

そして・**熊にも注意！**（熊よけスプレー常備）

10日朝、砺波市庄川町古上野でクマが出没し、民家の納屋に侵入した。市は自治体の判断で発砲できる「緊急銃猟」を初めて発令し、午前8時35分ごろに1



砺波市初緊急銃猟で駆除

民家納屋に居座る

県内3例目

緊急銃猟 クマ駆除2例目



富山 国道41号沿い

成獣1頭に3発



緊急銃猟ドキュメント
 4日午後5時15分ごろ 富山市東山で1頭のクマの目撃と足跡を確保
 5日午前6時30分ごろ 前日の目撃情報を受け、市職員と猟友会がパトロールを行ったところ、クマを目撃
 8時40分ごろ 周辺の立ち入り規制を開始
 9時20分ごろ 捕獲態勢を整い、市長が緊急銃猟を許可
 10時25分ごろ 猟友会が成獣1頭に3発発砲して駆除
 11時00分ごろ 他にクマがいないことを確認し、規制を解除

富山市によると、クマはメスの成獣で、体長約1.2メートル、体重約40キロ。4日夕方の目撃情報を受け、パトロールしていた市職員とハンターが5日午前6時20分ごろ、クマが谷間に侵入しているのを確認した。周辺に規制をかけるため、付近民家や畑

陸自ク

秋田

陸自東北は10日、秋田県内クマが相次いでいると報告を受け、同県鹿角市でクマ対策の支援活動を開始した。約20名の隊員やボランティアが、熊の駆除や遺体搬送などの後方支援に当たった。陸自は支援活動に際しては、地元猟友会と連携し、自衛隊隊員100名に基いて、熊対策として、活動期間は30日まで、防衛省は今後、秋田と同様にクマ被害が相次いでいる他の自治体から要請があった場合、部隊派遣の可否を検討する。【関連記事2面】

お客様が使いたい時にLPガスが使えるよう安定供給を守ります。